

220223 【読了】 エガちゃんねる革命@藤野義明（ブリーフ団D）

1章 革命は夜明け前2時50分に始まる

YouTube のゴールデンタイムは、18時～21時。この時間が見ている人が一番多い。

いい企画はつかみがうまい。

1回というチャンスはその1回しかない。そこに全力を注ぐ。そして、ワンチャンスに全力を注いでもそれで終わったら意味がない。ワンチャンスの成功を1つ1つ積み重ねて行かなくてはならない。俺たちの仕事はそういう仕事だ。

2章 伝説の神回はこうして生まれた

林修先生が仕事で心掛けていること

「期待に応えるだけでは負け。期待を超えないと勝ちにはならない」

3章 エガちゃんねる運営混沌と葛藤の日々

想像力や発想力のような「クリエイティブ性」は、「努力」や「根性」から生まれる
独創力に必要なものは3つ

①なにがなんでもやり遂げるといふ、強い意志

②過去にどんな人がいて、なにをやったか、徹底的に学習する

③他人とのネットワークをしっかりと築いて、良い関係を作っておく

無理をお願いするたびにイヤな顔をされるよりは、我々の考えを理解してくれて、快く引き受けてくれる人をお願いしたい。これがこの美術チームに依頼している一番の理由。

4章 テレビディレクターに必要なのは「臆病」と「熱量」

仕事で意識していることは、100の仕事をして150やること

プラス50の能動的な部分が周りとの差をつけることができるポイント。

最近の若手を見ると、できるだけ仕事を少なくしようとする子が多いなと感じることがある。時代としては正しい。プライベートが充実して楽しそうです。でも、100の仕事をして80、60にする姿勢ばかりで、本当に面白いものを作れるのか？そして、成長できるのかな？と、ふと考えてしまうときもある。

他が全部うまくいっても、1つの連絡ミスで取り返しのつかないことが起きる。

現場では何が起こるか分からないから、まずは一度、全部試す。**大事なことは「これだけやっておけば多少のハプニングには動じない」という状況に持っていくこと。**

5章 「エガちゃんねる」は止まらない

